

# 気軽に楽しめる

## スポーツ

### M・H・Aクラブ



暖かくなり、様々なスポーツを楽しむ姿が見られる季節となりました。体育センターでは、二ユースポーツと呼ばれ、まだなじみの薄いインディアカというスポーツを定期的に楽しんでいる人たちがいます。町内で唯一、二ユースポーツのチームとして活動している「M・H・Aクラブ」の皆さんです。

インディアカとは、ボールではなく羽のついた「インディアカ」というものを使い、4人制でほぼバレーボールと同じルールで行われる競技です。M・H・Aクラブは、1年半前からチームとしての活動を始め、2月22日に行われた町の大会や、年2回

## 今月の輝ける星

行われる県大会に出場し好成績をおさめています。

このスポーツの面白さを聞いたところ、「初めてでも楽しむことができることや、ハードではないので長く続けたい」と言えるとのことだ。「と答えてくれました。また、場所とボールなど道具が一つあれば、多くの人が楽しむことができるので、経済的なところも魅力の一つのようです。」

今後の目標は、県大会で上位3チームが出場できる関東大会に出場することだ。「数年後に達成できるようがんばります。」と力強く語ってくれました。それから、「町内に対戦相手となるチームがないので、インディアカの普及にも努めていきたいと思えます。」と多くの人がこのスポーツを楽しむことを願っています。少しでも興味のある人

は一度見学、体験してみませんか。問い合わせは体育センター、又は社会教育課スポーツ係までお願いします。



## 広報紙で見る上三川町50年

### はじめての表紙（8号）

現在のように冊子スタイルで、表紙に大きな写真が使われるようになったのは昭和37年10月10日発行の8号から。

この記念すべき表紙の写真は、「進展する土地改良事業」のタイトルの記事とともに掲げられた稲刈りの模様でした。

今でも稲刈りは秋の風物詩とはいえ、さすがに鎌を手に稲刈りをする様子は見られませんが、

ところで、内容には「明治小学校の完全給食始まる」の記事とともに、「パン・ミルク・さつまあげのいそべあげ天ぷらとおろし」というメニュー。給食が当たり前の現在と比べるとやや質素な内容ですが、当時とすれば、待ちに待った給食だったのでしょう。

およそ40年前の2つの記事。まだ当時を覚えている人は、たくさんいるとは思いますが、改めて広報を見てみると、今との違いを感じるのではないでしょう。

